

令和8年第7回教育委員会会議録

日 時 令和8年6月26日（金）午後2時30分 開議
場 所 尾道市役所4階 委員会室
署名委員 村上正則委員

午後2時30分 開会

○宮本教育長 定刻になりましたので、ただいまから第7回教育委員会定例会を開きます。

本日の会議日程は、お手元に印刷配布のとおりです。

本日の会議録署名委員は、村上正則委員を指名いたします。

これより日程に入ります。

日程第1、業務報告及び行事予定を議題といたします。

業務報告及び行事予定のうち、重要な項目がありましたら、順次報告をお願いします。

○井上庶務課長 教育長、庶務課長。庶務課に関する業務報告及び行事予定について御報告いたします。議案集1ページを御覧ください。

まず、業務報告につきましては記載のとおりでございます。

次に、行事予定でございますが、7月22日に尾道市教育委員会事務点検評価学識経験者会議を開催いたします。

教育委員会では、法律に基づいて、毎年、教育に関する事務の管理及び執行の状況について報告書を作成しております。

学識経験者会議では、3人の学識経験者の方から、報告書案についてご指摘やご意見をいただきまして、その後、内容を整理してまいります。

この報告書につきましては、8月の教育委員会定例会に議案として提出する予定としております。

簡単ではございますが、庶務課からの報告は以上でございます。

○村上生涯学習課長 教育長、生涯学習課長。生涯学習課の業務報告及び行事予定について御報告いたします。議案集2ページを御覧ください。

まず、業務報告ですが、6月7日日曜日、2026西日本学生トライアスロン選手権尾道因島大会が開催されました。雨が降りしきる中ではありましたが、西日本の学生を中心に、179名が参加され、インカレ本選を目指し、熱いレースが行われました。また、昨年同様、多くのボランティアの方140名の方にご協力

をいただき、特に大きな事故もなく大会を無事終了することができました。

続きまして行事予定です。7月4日土曜日、社会を明るくする運動青少年の被害非行防止全国強調月間講演会を、市民センターむかいしまで開催します。

兵庫県立大学環境人間学部教授の竹内和雄さんを講師にお迎えし、「AI時代の大人が知っておきたいこと」というタイトルで、ネット依存、SNSによるトラブル、闇バイトなど、子どものインターネット利用に関わる様々な問題が顕在化し、情報サービスとAIが発達した社会の中で、教育や子育てにどう対応していくか、一緒に考えましょうということで、ご講演をいただきます。

続いて、図書館について、指定管理者から報告のあった事業の報告をいたします。

3ページをご覧ください。中央図書館です。

業務報告ですが、6月の館内展示として「放浪、旅と人生 林芙美子」ということで、国内外問わず、あらゆる土地を訪れた芙美子著作のほか、紀行文、遺跡探訪など、旅にまつわる本を集めましたとのことでございます。

その他業務報告、行事予定につきましては記載のとおりです。

続いて4ページをご覧ください。みつぎ子ども図書館です。

業務報告ですが、6月の館内展示として「雨とカエル」については、雨が続く季節がやってきます。じめじめしとしと外で遊べなくて残念でも雨に関する楽しい本をたくさん集めてあります。この機会にまとめて読んでみてはいかがでしょうかとのことでございます。

それから、6月の行事の本については、6月4日から6月10日までの歯と口の健康週間や6月21日の父の日など、6月の行事の本を集めていますとのことでございます。

その他の行事報告、業務報告行事予定については記載のとおりです。

続いて5ページをご覧ください。因島図書館です。

業務報告ですが、6月の館内展示として、一般展示については、「雨の日、何する」ということで、梅雨のおうち時間を楽しみましょう。児童展示については「お父さん」ということで、父の日に合わせ、お父さんの本を集めました。話題展示については「名建築を読む」ということで、ガウディ没後100年にちなみ、様々な建築の本を展示していますとのことでございます。

その他業務報告、行事予定については記載のとおりです。

6ページをご覧ください。瀬戸田図書館です。

業務報告ですが、6月の館内展示として、一般書については、「空をみつめる」ということで、6月1日は気象記念日、梅雨でもある6月は天気ととこと

ん向き合ってみませんか。児童展示については「あしたてんきにな〜れ」ということで、雨の日はおうちで楽しいもう、ミニ展示については「司馬遼太郎没後30年」ということで特集をしていますとのことでございます。

その他業務報告、行事予定については記載のとおりです。

7ページをご覧ください。向島子ども図書館です。

業務報告ですが、6月の館内展示として、メイン展示については、「父の日、お父さんいつもありがとう」ということで、6月21日は父の日、お父さんにまつわるすてきな絵本を集めて展示しています。ミニ展示については「雨の日を楽しむ」ということで、梅雨に入り、雨の日が続きますが、雨にまつわる絵本を楽しんで読んで、雨の日も楽しもう、また「初夏の過ごし方」ということで、心躍る初夏。梅仕事や、夏のグルメを楽しみましょうとのことでございます。

その他業務報告、行事予定については記載のとおりとなっております。

以上で、図書館の業務報告を終わります。

○**榎原因島瀬戸田地域教育課長** 教育長、因島瀬戸田地域教育課長。因島瀬戸田地域教育課の業務報告並びに行事予定について御説明いたします。議案集8ページをお開きください。

業務報告及び行事予定について、主に進捗中の因北小学校・因北中学校の施設改修事業について記載しております。

因北小学校改修事業については、現在1号館の教室の改修を行っており、順調に業務を進めております。現在のところ、教室の床、建具、児童用収納棚の解体撤去作業が終了し、新しい建具の外枠の設置や床材の張りかえ作業に取りかかっております。また、1号館2階に増設するトイレの配管工事や床壁の下地作業も並行して進めております。居ながら施工ということで、2号館と3号館では、児童は毎日授業を行っております。作業においては、大きな音が出ることもありますが、学校の教職員の協力のもと、業者と学校が密に連携をとりながら作業を進めておりますので、現在のところ、大きなトラブルはなく進めることができていると思っております。

引き続き、定期的に現場に出向き、児童の安全面や教育活動に支障が生じることがないように、管理監督に努めてまいります。以上です。

○**梅林美術館長** 教育長、美術館長。美術館の業務報告並びに行事予定を尾道市立美術館からご報告いたします。議案集9ページを御覧ください。

市立美術館では、6月6日から6月21日まで第70回尾道市美術展を開催し、会期中の来館者数は3,135人でした。また、最終日の6月21日に表彰式と、審査

の先生が解説を行う鑑賞会を実施いたしました。

行事予定につきまして、市立美術館では、7月4日から夏休みファミリー向け特別展として、「はしもとみお木彫展 いきものたちとの旅」を開催いたします。

本展は等身大の動物たちが迎える空間で、生き物たちと一緒に旅する構成となっており、一部の作品に直接触れて、ぬくもりを感じることができる心温まる内容となっております。

また、展覧会初日には、はしもとみおさんの記念講演会を、7月19日には、当館学芸員によるギャラリートークを、7月26日には、わいわいがやがやおしゃべり鑑賞会を実施いたします。

円鍔勝三彫刻美術館では、6月9日から「円鍔勝三 土から生まれる彫刻」と題し、円鍔勝三の陶彫作品を中心に構成された夏季特別展を開催しています。

また、平山郁夫美術館では、4月22日から「平山郁夫と38人の文筆家展」を引き続き開催しています。その他につきましては記載のとおりです。

以上で、美術館の業務報告並びに行事予定を終わります。

○**安保学校経営企画課長** 教育長、学校経営企画課長。学校経営企画課の業務報告並びに行事予定について御報告いたします。議案集10ページを御覧ください。

まず、業務報告についてですが、5月29日に第1回スクールリーダー育成研修を行いました。今年度の受講者は10人で、研修の内容と流れについて、オリエンテーションとカリキュラムマネジメントについての講義、演習を行いました。

5月26日から広島県東部教育事務所の全校訪問が始まっており、本日は、臨時休業のため訪問しておりませんので予定とは異なっておりますけれども、管理主事等が同行し、校長面談、授業参観を通して、学校の様子把握に努めております。

6月22日に、教頭、総括事務長、事務長を対象とした学校経営サブリーダー研修会を行いました。上野学校経営アドバイザーの講話のほか、人材育成やいじめ対応について協議演習を行いました。

また、日々の実践を通して、主体的に学び、サブリーダーとしての専門性を高めることを目的に、個人研修を行っております。研修会では、授業改善や人材育成と各自が設定したテーマについて、各学校での実践を交流したり、意見交換したりすることによって学び合い、所属校での実践につなげていけるように

してまいります。

続いて、行事予定についてですが、7月13日に第1回教育長ミーティングが行われます。

県教育委員会から松浦乳幼児教育・生涯学習担当部長兼参与らをお迎えし、重井中学校と教育支援センター因島はっさくの視察や市教育委員会からの施策説明と意見交換を行う予定です。

続いて、重井小・中学校と因北小・中学校の学校再編についてですが、6月11日に第4回総務等検討部会を、6月19日に第6回生徒指導等検討部会を行いました。両部会とも今年度1回目の開催でしたので、因北中学校区小中一貫教育校準備委員会設置要綱や推進体制について確認し、今後のスケジュール等を共有いたしました。

各部会では、準備委員会の方から検討依頼のあった事項について検討を進めております。

総務等検討部会では、令和9年度からのPTA組織について検討を行っており、また施設整備の進捗状況については、因北小中学校の改修工事のスケジュールを共有しております。

生徒指導等検討部会では、学校規定品について、制服、体操服、その他帽子や靴などの方向性の検討を行いました。検討結果は、次回の準備委員会で報告を行います。

その他、教育課程等検討部会では、今年度行うオンラインでの児童交流内容や時期の検討。現在各学校で設定している資質・能力等を考慮しました。

今後の予定ですけれども7月9日に第4回教育課程等検討部会を行う予定となっております。

続いて、今後の学校の在り方に係る取組の進捗状況についてでございます。

行事予定には記載はございませんが、7月30日に第6回尾道市立小中学校の在り方検討委員会を開催する予定としております。

その他の業務報告、行事予定は記載のとおりです。以上でございます。

○金子教育指導課長 教育長、教育指導課長。教育指導課に係る業務報告並びに行事予定について御説明申し上げます。議案集11ページを御覧ください。

それではまず、業務報告についてご報告いたします。

6月9日から19日にかけて、広島県児童生徒学習意識等調査が小学校5年生と中学校2年生に実施されました。昨年度同様、グーグルフォームでの回答となっています。児童生徒の生活や学習に関する意識や実態及び各学年における教科指導等の状況を把握していきます。

6月10日、尾道市オリンピック・パラリンピック教育を浦崎中学校にて開催しました。卓球元日本代表で、ロンドンオリンピック銀メダリストの平野早矢香さんをお招きし、講演や実技教室を通して、スポーツの意義や価値、生き方を見つめる学びとなりました。

6月12日、小学校2年生担任研修会を、尾道市生きがい活動推進センターで開催しました。研修では、小学校低学年段階の指導の重要性についての講話と、広島県教育委員会の指導主事を講師として招聘し、学びの基盤づくり事業の取組について講話をしていただいた後、3つのテーマに分かれ、グループ協議を行いました。2年生の学習内容の重要性を理解し、先生方の日々の授業改善、つまずきの要因を把握分析し、それを踏まえて、授業づくりを行い、わかったできたが実感できる確実な学力の定着を目指すという授業改善に繋がる研修となりました。

6月13日、子ども司書養成講座を尾道市役所で実施しました。今年度は2人の児童が参加し、学校司書のサポートのもと、おすすめ本のポップを作ったり、読み聞かせの練習を行ったりしました。今後、児童は各図書館で実施研修を体験する予定です。

6月17日、小学校外国語活動、外国語研修を御調中央小学校で実施しました。

6年生の授業を徳重教諭に提案していただき、提案授業をもとに、児童を英語好きにさせるための授業改善についてALTと外国語担当の先生方が一緒に考えました。

6月23日、ICT活用指導力向上研修会を尾道市役所で開催しました。デジタル学習基盤の普段使いに向けて、講義、活用事例の実践交流等をした後、自校のデジタル学習基盤の活用を推進するための校内研修計画を立案してもらいました。

同じく6月23日、第3回尾道市教育相談連絡協議会を実施しました。今回は、教育支援センター相談員のみのでしたので、事務局から不登校児童生徒の現状と取組について説明した後、教育支援センター相談員からの報告、そして協議を行いました。

次に、行事予定については、ご覧いただいているとおりでございます。

最後に、4月に実施いたしました中学校1年生、2年生を対象にした国語、数学の学力定着実態調査の結果が届きましたので、その結果をご報告させていただきます。

まず、中学校1年生の結果です。国語、数学ともに、基礎・活用の両方、全

国平均を上回っています。国語、数学の領域別の正答率を見ますと、国語はどの領域も全国平均と同程度、数学はどの領域も全国平均を上回っておりますので、小学校での学習により基礎基本がしっかりと定着できていることがわかります。

次に、中学校2年生の結果です。国語は基礎・活用の両方、全国平均を上回っています。数学は、基礎は全国平均と同じでしたが、活用が若干全国平均を下回りました。国語、数学の領域別の正答率を見ますと、国語はどの領域も全国平均を上回っており、数学はどの領域もほぼ全国平均と同様でしたので、市全体としては、学力の定着が図られていると捉えております。

なお、課題の大きい学校には、個別に係長や指導主事が訪問し、課題の分析、今後の取組の方向性について指導をするとともに、月に一、二回程度、継続訪問し、授業改善が進むよう、伴走支援していくこととしております。

7月には、全国学力定着状況調査の結果が返ってきますので、それと併せて、市内の小中学校の成果と課題をしっかりと分析し、学力向上に努めていきたいと考えております。以上でございます。

○宮本教育長 ただいまの報告につきまして御意見、御質問はありませんか。

村上正則委員。

○村上（正）委員 村上です。学力定着テストで、全体的にはまあまあということです。ただ、学校間格差が広がってるような気がするのだけれども、これについてはどのようにされるのか。これは校長先生にもオープンになっていないデータですよ。だから、せめて校長先生にはオープンにさせていただいたらいいのではないかなと思います。保護者の皆さんにも本来は知っておいてもらってもいいのではないかなと思うのですが、制度上そうならないのかというのがどうなのか。

今、学校ガチャというふうに言われているので、入ってみたいとどうかわからない。要はブラックボックスですよ。入るところは、シラバスとかWebページで、うちの学校はこのような教育方針でこのようにやりますというのはわかるのだけれども、中に入って出口のところが全くわからない。

学校の中では、いろいろなプリントを配ったりしてわかるのですが、Webページの中では全くわからないので、そのあたり学校格差は縮めてもらわないといけないと思います。

校長先生にも、ぜひこのデータは開示してもらってもしかるべきだと思うのですが、どうでしょうか。

○金子教育指導課長 実態調査の結果の学力でございますけれども、全体的には

向上はしつつあるところではありますが、学校間格差、これについては、課題として捉えております。

中学校1年生のところで見ますと、学校間格差は少しずつ縮まってきており、取組の成果が出てきているものと捉えております。

ただ少し、2年生のところでは差が広がってきている面もありますので、先ほども申しましたけれども、課題のある学校については、しっかりと私たちも入って指導をして、学力向上に努めていきたいと思っております。

また、校長先生方にも、この市内全体の結果については、次回の校長会でお示しをさせていただきますので、自校の学校が、市内の中でどの程度かというところについては、校長先生も把握していただくようにしているところでございます。

また、保護者への情報提供については、ホームページに、各学校が掲載しているかは十分把握できておりませんが、学校のお便りなどを使って、保護者にはお伝えしていると認識しております。以上です。

○村上（正）委員 次回の教育委員会会議でもいいので、頑張りますというのはもうずっと、私8年ぐらい聞いてきたのですけれども、具体的に目標ということは聞いていない。もし目標があれば、目標と、いつまでに、どの程度するとう、その2点を教えてください。

○宮本教育長 ほかにありませんか。奥田委員。

○奥田委員 先ほどの学力実態調査についてと併せて質問させていただきます。前も質問したと思うのですが、中学校2年生で、国語と数学の実力テストを行っているのですけれど、英語のテストをやられる予定はないのか。予算的なものもあると思いますが、英語もやったらいいのではないかと思います。

やはり国語と数学と英語というのは根幹になりますので、それで全国平均でどのぐらいなのかというところを見て、各学校が反省して、弱い部分を分析しながら頑張っていくというのは必要と思うのです。予算もあるのですが、そういう大きな方向性で、中学校2年のところでの英語のテストを入れていただけないかということをお伺いしたいと思います。

○金子教育指導課長 教育長。教育指導課長。英語については、実態調査ではしてありませんが、別に毎年、英検IBAのテストといいますか、そのようなものを全学年で実施しておりますので、子どもたちの状況については把握をして、授業改善に努めているところです。

○奥田委員 先ほど説明ありましたが、英検IBAの試験について、結果がどうで、どういう課題があるということを説明いただいていたか。

○金子教育指導課長 教育長。教育指導課長。教育委員会会議においては、英検 IBAの結果についてはご報告してはおりません。

○奥田委員 テストはやっているということはわかりましたが、その英検 IBAがいいのか、こちらの学力実態調査の英語の試験もあるわけですね。こちらを受けるのがいいのか、そういうところも含め、できれば同列に英語の学力がどうなっているのかということを報告いただければと思います。

○金子教育指導課長 教育長。教育指導課長。昨年度の英検 IBAの結果もありますのでまた次回の教育委員会会議でご報告させていただければと思います。

○宮本教育長 ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○宮本教育長 では、事務局から、前回までの会議で宿題になっておりました案件があれば、報告をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

○宮本教育長 ないようですので、日程第 1、業務報告及び行事予定を終わります。次に、日程第 2、議案の審査に入ります。

議案第 38 号「尾道市学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱及び任命について」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

○井上庶務課長 教育長、庶務課長。議案集 12 ページをお開きください。

議案第 38 号「尾道市学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱及び任命について」ご説明をさせていただきます。

本議案でございますが、学校給食共同調理場運営委員会委員の任期が満了することに伴い、新たに委員のご承認をお願いするものでございます。当該運営委員会は、共同調理場の運営について調査審議される組織でございます。14 ページから 17 ページまでに各共同調理場の委員名簿をおつけしておりますが、メンバーは、教育委員会庶務課長、各共同調理場の所長、給食対象範囲の小学校及び中学校の校長、同じく対象範囲の小学校中学校の PTA の代表及び学識経験者で構成をされております。

運営委員会は、共同調理場ごとに設置しておりますが、特に 14 ページの尾道市学校給食センターにつきましては、これまでの栗原北学校給食共同調理場に変更し新たに組織するものでございまして、配送先の小学校 4 校、中学校 4 校の関係者がメンバーとなっておりますので、人数が多くなっております。

委員の任期はいずれも本年 7 月 1 日から令和 9 年 6 月 30 日まででございまして、それぞれの委員数及び平均年齢は記載のとおりでございます。以上、議案の説明とさせていただきます。ご審議の上、ご承認を賜りますよう、よろしく

お願い申し上げます。

○宮本教育長 ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問はありませんか。
村上正則委員。

○村上（正）委員 浦崎と百島は、自校給食でやっているのですか。

○井上庶務課長 教育長、庶務課長。おっしゃるとおりでございます。この運営委員会は共同調理場に設置をいたしますので、先ほど言われた浦崎と百島は、自校給食になっております。

○宮本教育長 ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○宮本教育長 ないようですので、これより議案第38号を採決いたします。

本案は原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○宮本教育長 御異議なしと認め、本案は全会一致で原案のとおり承認することに決しました。

次に、議案第39号「尾道市公民館運営審議会委員の解嘱、解任及び委嘱、任命について」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

○村上生涯学習課長 教育長、生涯学習課長。議案第39号「尾道市公民館運営審議会委員の解職、解任及び委嘱、任命について」の議案説明をさせていただきます。

18ページをご覧ください。本議案は公民館運営審議会委員の異動に伴い、委員の解嘱、解任及び委嘱、任命のご承認をお願いするものでございます。公民館運営審議会ですが、公民館の各種事業の企画、実施について調査審査を審議をいただく機関でございます。

19ページをご覧ください。委員のうち、尾道市公立中学校校長会、尾道市連合民生委員児童委員協議会及び尾道青年会議所からそれぞれ選任されている委員に変更がございました。岡野大助氏の異動に伴い後任者として吉用和弘氏を、端崎一弘氏の異動に伴い、後任者として濱本青子氏を、亀田康寿氏の異動に伴い、後任者として小田康聖氏を新たに委嘱、任命するものでございます。任期は本年7月1日から令和9年6月30日まででございます。20ページは、改選後の委員名簿になりますが、改選後の平均年齢は66歳、女性委員の割合は23.8%でございます。

以上ご審議の上、ご承認を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○宮本教育長 ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問はありませんか。
〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○宮本教育長 ないようですので、これより議案第39号を採決いたします。

本案は原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○宮本教育長 御異議なしと認め、本案は全会一致で原案のとおり承認することに決しました。

以上で、日程第2議案の審査を終わります。

次に、日程第3、報告に入ります。

報告第12号「臨時代理の報告について」をお願いします。

○井上庶務課長 教育長、庶務課長。それでは、報告第12号「臨時代理の報告について」ご説明をいたします。21ページをお開きください。

内容でございますが、令和8年度教育委員会補正予算要求書でございます。これにつきましては、市長が、今般の6月市議会に教育委員会に関する補正予算を提案するにあたり、教育委員会に意見を求められましたが、委員会を招集する時間的余裕がなく、特に緊急を要するため、6月1日に教育長が臨時代理したものでございます。

25ページ、補正予算要求総括表をご覧ください。まず、上の歳入の表でございますが、補正予算の要求額の合計のところでございますが、1億1,960万円の増額でございます。続きまして、下の歳出の表でございますが、補正予算の要求額の合計は1億5,220万3,000円の増額でございます。

次に24ページにお戻りください。こちらは補正予算の概要でございますが、今回は3事業の補正となっております。歳出のところをご覧ください。表の一番上、保健体育費1,230万円、県産農林水産物給食等提供事業費でございますが、これは広島県の補助金を財源といたしまして、県内産の食材を使用した給食メニューを提供するものでございます。

続きまして、表の中央、保健体育費600万円、瀬戸田町P&G海洋センター環境整備でございますが、令和7年12月にいただいた寄附金を財源といたしまして、同センターの環境整備を実施するものでございます。表の一番下、教育総務費1億3,390万3,000円、教育系ネットワーク改修委託料でございますが、デジタル活用推進事業債を活用しまして、学校の通信体制及びセキュリティの強化のためのネットワークを改修するものでございます。

これらの増減に伴いまして歳入の表のとおり、金額の増減調整を行っております。

26ページから28ページまでは各課の詳細な一覧となっておりますが、先ほどの説明と重複いたしますので、説明の方は割愛させていただきます。

以上、簡単ではございますが、報告とさせていただきます。

○宮本教育長 ただいまの報告につきまして御意見、御質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○宮本教育長 ないようですので、以上で、日程第3報告を終わります。

その他といたしまして、委員の皆様から何か御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○宮本教育長 以上をもって本日の日程は終了しました。

これをもって本日の会議を散会すると同時に、第7回教育委員会定例会を閉会いたします。

なお、次回の定例教育委員会は7月23日木曜日午後2時30分からを予定しております。皆様、お疲れ様でした。

午後3時10分 閉会